

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(3)-ア	産業のDXを牽引する情報通信関連産業の高度化	施策	②デジタル技術を活用したスタートアップやビジネスイノベーションの促進
			施策の小項目名	○国家戦略特区等の活用促進
主な取組	近未来技術実証ワンストップセンターの運営		対応する成果指標	デジタル技術を活用したスタートアップ等の支援件数(累計)
施策の方向	<p>・高度で革新的な近未来技術に関する実証実験やスタートアップビジネスを展開していく上で、法令等の規制がある場合には、国家戦略特区におけるサンドボックス制度等の活用を積極的に働きかけるなど、事業者の円滑な事業実施を促進します。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
<p>高度な産業技術の実証実験を促進し、様々な分野における利活用の早期実現を図るため、実証実験を実施しようとする者に対し、必要な手続に関する情報の提供、相談、助言その他の援助を行う。</p>	<p>県</p>	<p>高度な産業技術を活用した実証実験を実施しようとする事業者に対し、必要な手続に関する情報の提供等を行う「沖縄県近未来技術ワンストップセンター」の運営</p>		
		<p>ワンストップセンターでの相談・サポート件数(累計)</p>		
		48件	48件(96件)	48件(144件)
担当部課【連絡先】	企画部企画調整課	【 098-866-2026 】	関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/site/kikaku/chosei/chosei/oosc/setti.html

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	-			予算事業名	-	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
-	-	-	-	主な財源	実施方法	当初予算額
-	-	-	-	-	-	-
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
令和4年度は83件の相談を受け、1件の実証実験につながった。				実証実験を実施しようとする者に対し、必要な手続に関する情報の提供、相談、助言その他の援助を行うとともに、制度の普及啓発を図る。		

活動指標名	ワンストップセンターでの相談・サポート件数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
		51件	82件	83件	48件	100.0%	順調

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

近未来技術であるAI・IoT、自動運転、小型無人機等に係る実証実験の促進に一定の効果があったと見込まれる。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
-	・ 国家戦略特区制度の周知を図るため、令和4年度に市町村向け説明会を実施した。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	実証実験を実施しようとする者に対する支援の実効性を確保するため、ワンストップセンターの存在を周知する必要がある。



4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
⑤ 情報発信等の強化・改善	県のホームページでの案内をより分かりやすいものとするほか、民間事業者が実証実験について市町村に問い合わせる可能性があることから、県から市町村に対する周知を引き続き行うこととする。